

ご使用前に必ずお読み下さい。

このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお取り扱い下さいませようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手元に保存し、必要に応じてご覧下さい。

T-650 取扱説明書

製品仕様
■精度：平均月差±30秒以内（常温での使用時）
（電波時計による時刻修正を行わない場合）
■表示精度：±1秒以内（電波受信による時刻修正の直後）
■使用温度範囲：0℃～+40℃
■使用電池：単4形アルカリ乾電池(LR03 1.5V)2個
※充電式電池・オキシライド乾電池・リチウム乾電池には対応していません。機械に不具合が起きる可能性がありますので、使用しないで下さい。

保証書 GUARANTEE

お買上げ後1年間の保証期間内に取扱説明書にそった正常な使用状態で万一故障した場合には、無料で修理・調整いたします。製品と本保証書をご持参・ご提示の上、お買上げ店にご依頼下さい。

Table with 2 columns: Item (品番, 保証期間) and Value (T-650, お買上げ日より1年間)

この保証書は、複製のため、ご利用できません。

販売店名、同印、お買上げ日の記入の無いものは無効です。本保証書は再発行いたしませんので大切に保管して下さい。本保証書は日本国内のみ有効です。 (This guarantee is valid only in Japan.)

発売元 ノア精密株式会社

注意と警告 安全にご使用いただくために 下記の注意事項を必ず守って下さい。

使用上の注意

禁止 ●分解・改造をしないで下さい。

注意 ●警告 ●強いショックを与えないで下さい。●次のような場所での使用、保管はしないで下さい。●温度が0℃以下、または+40℃以上になる場所

電池について

禁止 ●ショート・分解・加熱・火に入れるなどしないで下さい。●付属の電池は充電式ではありません。絶対に充電しないで下さい。●+-を逆にしないで下さい。

注意 ●警告 ●寿命の切れた電池はすぐに電池ホルダからはずして下さい。●長期間機器を使用しない場合は機器から電池をはずして下さい。

保証・アフターサービスについて

●電池は保証の対象外です。保証期間内でも有料となります。●保証の内容については左記保証書をご覧ください。尚、保証書は日本国内のみ有効です。アフターサービスは海外ではできません。

ノア精密株式会社 サービスセンター

〒340-0002 埼玉県草加市青柳 6-46-1 TEL:048-933-4080 http://www.mag-clock.co.jp

電波時計について

電波時計とは、標準電波を受信して、自動で時刻を修正する機能を持った時計です。電波を受信できない場合は、内蔵クォーツ精度で計時をします。

標準電波について

日本標準時の時刻情報をのせた標準電波は、独立行政法人の情報通信研究機構(NICT)によって運用されています。標準電波の時刻情報はセシウム原子時計により、およそ10年間に1秒の誤差という精度を保っています。



●標準電波は、毎時15分と45分からの各1分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また、送信所の設備点検や落雷などの影響により停波(送信停止)する場合があります。

液晶表示について

●液晶表示は角度により見えにくくなります。●温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなる場合があります。●温度が高くなると液晶表示が黒くなり、表示が見えにくくなる場合があります。

温度表示機能について

●本製品は工業用(業務用)計測機器として使用する目的で製造されたものではありません。温度表示機能は、センサーが本体内部に設置されているため、表示が安定するまでに時間がかかる場合があります。

お手入れについて

●プラスチック枠をふくときは、水で薄めた中性洗剤を少量含ませた柔らかい布でふき、ふいた後にカラブキして下さい。●ペンジン、アルコールなどの溶剤、ミガキ粉、ブラシは使わないで下さい。

日本国外でのご使用について

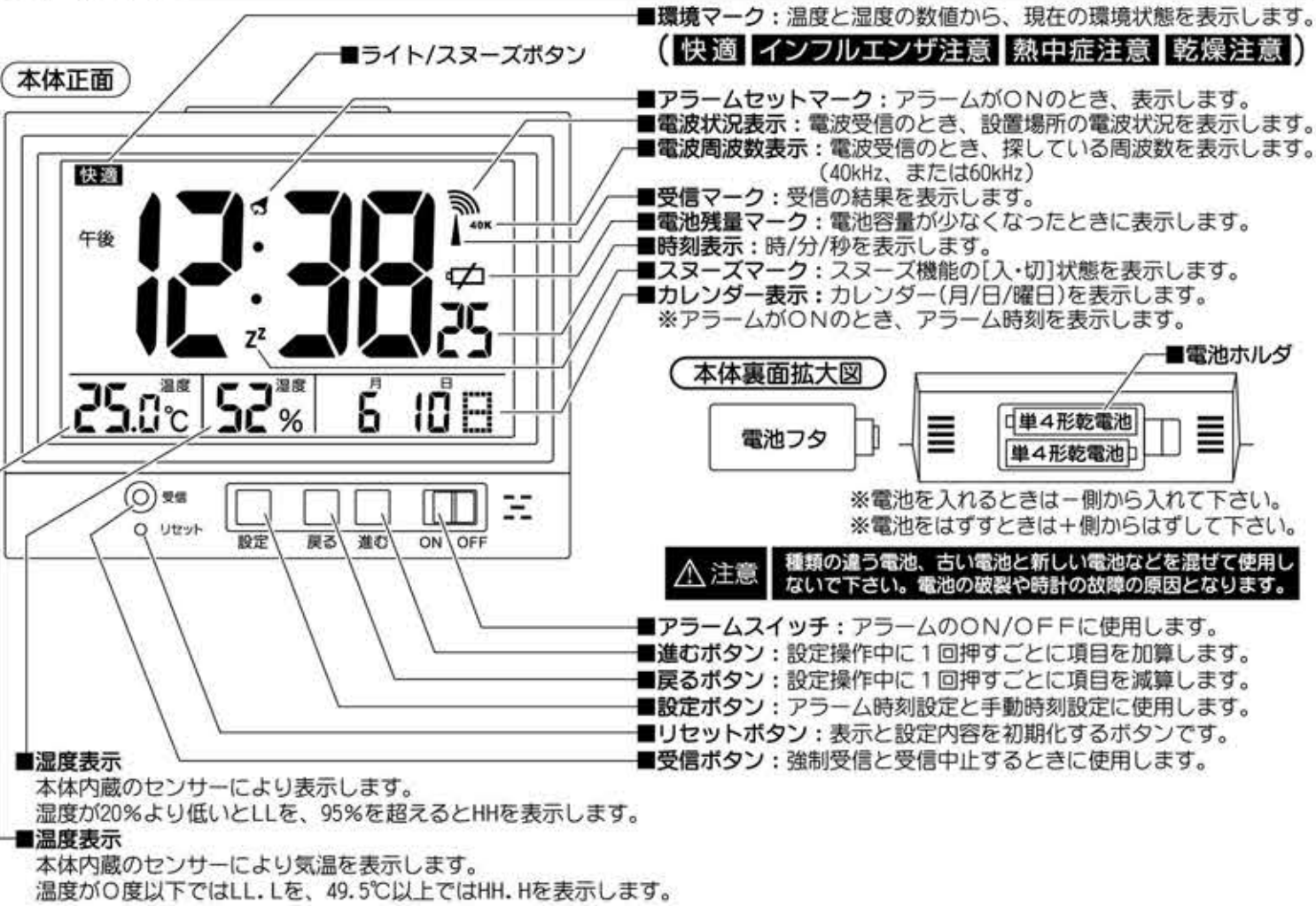
本製品は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。日本の標準電波送信所から1,000km以上離れた場所でも、ご使用になる場所の条件により、日本の標準電波を受信して、日本時刻を表示する場合があります。

使用場所について

- 鉄筋、鉄骨の建物の中や地下(ただし、窓際は比較的受信しやすいとなります)
●山、ヒルなどの電波をさえぎるものの近く
●高圧送電線、ラジオやテレビの送信所の近く
●自動車、電車、飛行機などの中(特に移動中は電波障害が起きやすくなります)
●空港、交通量の多い道路の近く工事現場など電波障害の起きる場所
●テレビ、パソコン、ファックスなどの家電機器や、携帯電話などの通信機器、蛍光灯など照明
●金属面(床や壁)に接して設置した場合

※電波障害などにより誤った電波を受信し、時刻を誤表示する場合があります。このような場合は、リセット操作をして深夜の時間帯や使用する場所を変更してご使用下さい。

各部の名称



アラーム(目覚まし)の使い方

アラーム時刻の設定
注意 ※設定中の点滅は約1分以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。
1アラームスイッチをONにし、アラーム設定時刻を表示させます。
2設定ボタンを2秒以上押し続けるとアラーム時刻設定モードに入ります。

アラーム機能の使い方

アラームを鳴らす
アラームスイッチをONの位置にする。→アラームセットマークが点灯
アラームを止める
アラームスイッチをOFFの位置にする。→アラームセットマークが消灯

時計の使い方(お使い始め)

自動設定 (電波受信による時刻・日付設定方法)
1乾電池を電池ホルダの+-の表示に合わせてセットして下さい。液晶画面が表示され、電波の受信を開始します。
2受信の結果を確認して下さい。
3初期受信に失敗した場合は、3時間毎に再度自動受信モードに入ります。自動受信は、受信に成功するまで最大7回(電池をセットしてから24時間以内)繰り返します。

電波受信ができなかった場合は・・・

1一昼夜そのまま様子を見て下さい。夜間は比較的電波受信の状況が良くなりますので、受信する可能性が高くなります。
2設置場所を変えて、強制受信をして下さい。
3手動による時刻・日付設定をして下さい。

その他の機能

電波受信機能
強制受信
電波受信が終了(受信マークが点灯、または消灯)しているとき受信ボタンを2秒以上押しすと、電波受信を開始します。
自動受信
自動受信は1日に最大3回(午前2～4時の毎正時)行われます。
受信の状態について (受信マークの表示例)
■受信中(電波を探している状態)です。

手動設定 (手動による時刻・日付設定方法)

注意 設定中の点滅は約1分以内です。この間に操作を何もしないと点滅が終了して、通常表示に戻ります。
1アラームスイッチをOFFにします。
2設定ボタンを2秒以上押し続けると時刻設定モードに入ります。
3進むボタン/戻るボタンを押して西暦を設定します。
4設定ボタンを押すことで[西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[秒]→[12/24時間表示]が点滅します。

エアサージャ機能について

温度と湿度の数値から、現在の環境状態を4種類の環境マークで表示します。
(快適 インフルエンザ注意 熱中症注意 乾燥注意)
※温度と湿度の数値によっては、環境マークが何も表示しない場合があります。
電池交換時期とリセット操作について
電池交換時期
電池容量が不足してくると、電池残量マークが点灯します。速やかに新しい乾電池に交換して下さい。